

SORA

web magazine 2015.jan. vol.48

TAO

Thailand



MAP
CLICK!

Photo & Text : Kyu Furumi

欲張りタオ!

tsumi-shima tsumishima.com
ダイバーの夢をつみあげていく島



(株)ワールドツアープランナーズ
www.wtp.co.jp

© 2015
World Tour Planners Co., Ltd.
All Rights Reserved.



出会いはいつも突然やってくる





タオの海は忙しい



タオの海を訪れると毎度毎度忙しい。こんなリゾートに来てまでなんでそんなに忙しくする必要があるのかと、自分でも少々呆れ気味なのだが、どうしても忙しく潜って潜ってとにかく潜る。それを何日も繰り返すのだから帰国する頃にはいつもヘロヘロになっている。その理由は単純明快、海が面白すぎるからだ。

僕のなかでは「銀河系ポイント」と勝手に呼んでいる外洋のチュンポン・ピナクル、セイル・ロックのホソヒラアジやギンガメアジなどの魚群は半端なスケールではない。魚の群れに飲み込まれている感覚を味わうことが出来るだろう。

かたやマクロ生物も相変わらず面白い。どこまで近寄っても逃げないフタホシタカノハハゼ。求愛を繰り返すオイランハゼ。鮮やかなソフトコーラルに包まれるトガリモエビなどなど、じっくりと腰を据えて向き合えるフォトジェニック揃いだ。個人的に毎回注目しているのは少し模様の変わったクマノミたち。個性派というのは人間世界だけのものでは無いようだ。そんなハイセンスのクマノミに出会えると何だか嬉しくなってくる。タオの海はいつも賑やかだ。



R ロマンズ
Romance

トウアカクマノミの愛情

今回も是非撮影したいと思っていたのがトウアカクマノミのハッチアウトシーン。日暮れ時のサイリービーチで繰り広げられるこの瞬間を、ビッグブルーのスタッフ明日香さんは長きに渡り観察を続け、孵化のタイミングを見極められるようになったのだという。

産みつけられた卵が徐々に水面に向かい飛び出していく。まさに生命の誕生だ。もちろん自然のことなので、100%この瞬間に出会えるとは断言はできないが、僕は世界一可能性が高いのがこのサイリービーチなのではないかと思う。ぜひ一度この感動の瞬間を味わってもらいたい。

TAO
Thailand
タオ

A 行動 ction



TAO Thailand タオ



タオは世界中からバックパッカーが集まる島。夕方となれば町は若者で溢れ、昼とは違った賑わいを見せる。プティックやマッサージなど多いので、アフターダイブは街に繰り出してのんびり買い物を楽しんでみるのもよいだろう。

食事の環境も充実しているタオはローカルフードから本格イタリアン、洒落たバーなども数多く、どれもが本当に美味しいものばかり。タオの夜は長い。昼も夜も全力で楽しんでいきたい欲張りなタオへ GO!!